

# 岐阜県議会議員 平野 祐也 タイムズ VOL.15

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」がスタート!

日本で唯一、承久の乱の戦死者を弔う供養祭を行っている場所があります。それが各務原市にある「前渡不動山」です！以前にも承久の乱から800回忌イベントの内容を平野タイムズで取り上げましたが、改めてドラマがスタートしたので、見逃さないようにPRです！前渡不動山合戦供養塔のいわれとしては、大豆戸の渡し（現前渡地域）に朝廷軍の総大将藤原秀康、対岸には鎌倉軍の総大将北条泰時（北条義時（小栗旬さん）の息子）が陣を張り、木曾川沿いの戦いの中心地となり、その戦死者を村人が弔ったとのこと。ちなみに承久の乱ゆかりの地である、前渡不動山、愛知県の犬山城、羽黒城址で限定御朱印が発行され、可児市や美濃加茂市も含めてスタンプリバー（2月28日）も開催しています！まだまだドラマの展開からすると先の登場になりますが、ゆかりの地を先に見て頂いて、「いつ出てくるかな？」とドキドキしてご覧ください！



岐阜県と愛知県でゆかりの観光地をPR。

岐阜県立森林文化アカデミーの中に2020年に完成した「森のアソビバ」が「morinos（モリノス）」です。モリノスは「すべての人と森をつなぎ森と暮らす楽しさと森林文化の豊かさを次の世代へ伝えていくこと」を目的としています。大人も子供も森をフィールドとして「なんでも出来る」のがこのモリノスです。どろんこ遊びをしても、散策しても、木を切っても、休憩しても、お茶を飲んで、焼き芋しても、何をしていても良い施設ですので、どの世代にとっても楽しめる施設となります。隣接する岐阜県立森林文化アカデミー（涌井史郎学長）は、日本全国見渡しても屈指の「森と木のスペシャリスト」を育成する専門学校となっており、「森と木のエンジニア科」「森と木のクリエーター科」の二本立てで日本の林業や木材業界を引っ張っていく人材を育成しています！



どろんこ遊びや薪割りができます。



屋内では絵本や積み木で遊べます。

美濃市 県有施設探訪！  
森林文化アカデミー  
morinos (モリノス)



モリノス HP

給付上限額				
売上高減少率	個人事業者	法人		
		年間売上高※1億円以下	年間売上高※1億円超～5億円	年間売上高※5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※基準月（2018年11月～2021年3月の間で売上高の比較に用いた月）を含む事業年度の年間売上高

新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受ける中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主に対して、事業規模に応じた給付金を支給する制度です。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2021年11月～2022年3月のいずれかの月の売上高が、「2018年11月～2021年3月までの間の任意の同じ月の売上高と比較して50%以上又は30%以上50%未満減少した事業者」が対象です。詳細は経産省HPをご確認ください！

経済産業省  
事業復活支援金  
制度受付開始！



経済産業省 HP

岐阜県は「木の国、山の国」と言われており、その森に親しむ第一歩として、気分のリフレッシュも含めてオススメですので是非ご利用ください！しかも無料！現地にはインスタクターの方も、レンタル用品もなんでも有りです、屋内でも遊べます！汚れて良い格好と着替えを持ってお出かけください！



隈研吾さん設計の森林総合教育センター拠点。

## 平野祐也のプロフィール



1984(S59)年12月生まれ  
緑苑小▷緑陽中▷岐阜北高  
▷名古屋大学法学部卒  
▷三菱商事(東京・米国)11年勤務  
▷2019年岐阜県議会議員(1期目)

2019年春、10才から夢みた政治家となり、明るい未来を創るためのスタートラインに立つ。サラリーマン家庭の男3人兄弟、次男。中学・高校時代はバスケットに熱中。大学時代は各務原市議会議員の下で議員インターンシップに参加。現在は妻、子供2人と鶴沼山崎町在住。

発行日  
2022年 梅香号

平野祐也 最近の活動はで検索!



各務原から創ろう。岐阜県の未来を。

ホームページ

## 川島大橋の現状と今後の予定

- ①川島大橋の撤去 ▶ 撤去用の作業ヤード整備が完了  
今後の予定 コンクリート床等を撤去後、大型クレーンで橋桁を撤去
- ②歩行者用の仮橋設置 ▶ 右岸側の作業ヤード整備のうち、盛土が完了  
今後の予定 進入路、作業ヤードを整備後、両岸から仮橋を施工
- ③本復旧(新橋)の検討 ▶ 地質調査を開始  
今後の予定 地質調査を実施。  
※本復旧(新橋)設置については決まり次第報告

前川島大橋復旧に向けた今後の方針(歩道橋の設置、川島大橋の撤去)を説明しましたが、現状及び今後の予定についてご報告します。

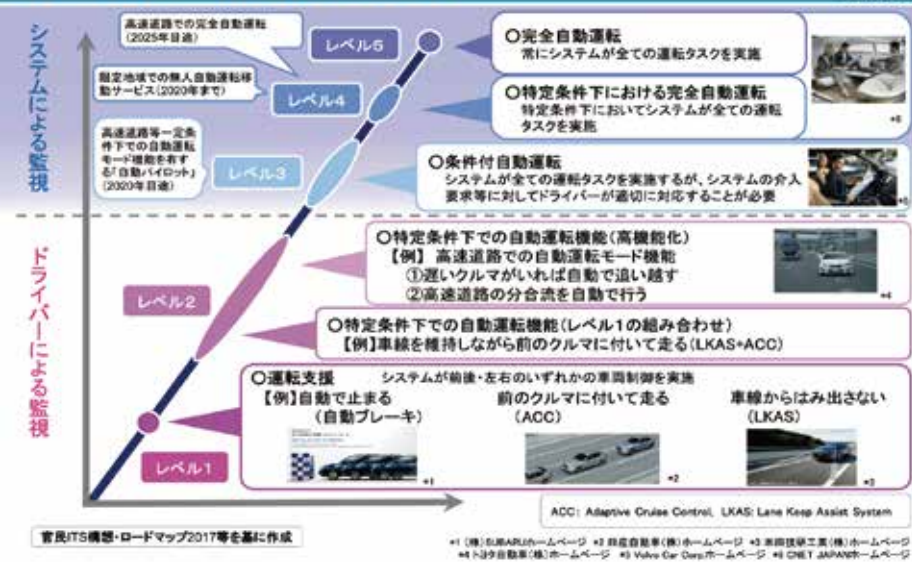


令和4年1月11日現在の様子

川島大橋  
早期復旧への道  
VOL.5

## 自動運転のレベル分けについて

国土交通省  
【別添3】



※国土交通省ホームページより抜粋

「過去最少の交通事故死者数」と  
「自動運転」を考える

# 平野祐也の岐阜 未来タイムズ

VOL.15

僕は12月生まれですので、先日運転免許の更新に行って参りました。その講習の中で、「今年は岐阜県の交通事故死者数が過去最少」との説明が有りました。気になって全国の統計を調べてみると、全国でも2636人(前年比▲203人)となり、5年連続で最少を更新しているそうです。外出自粛が影響しているとみられていますが、自動ブレーキなど車の機能の高度化が大きく寄与しているという意見が多くあります。この5年で、各自動車メーカーの安全性が大きく向上し、もはや車は「コンピューター」と化しています。その行き着く先が「自動運転」であり、2021年には「ホンダ」より世界で初めて「レベル3」の条件付き自動運転走行が世界で初めて実用化されました。自動運転にはレベル分けがあり、「レベル2」と「レベル3」で大きな差が出てくると言われています。「レベル2」までが「運転」支援「技術」、「レベル3」になると、「システム」が主体となり、「自動運転技術」となります。話を戻すと、自動運転が普及したら「交通事故は無くなるのか」、「事故の責任はドライバーではなくなるのか」といった疑問が湧いてきます。現在法的には「レベル3」までが対応されています(2020年改正道交法にて、「レベル3」は「前方注意義務」(ながら運転、ながらスマホが可能))

が緩和されていますが、「安全運転義務」まで免除されておらず、居眠り運転は認められていません。法律が明確になっていないということは、実際には「レベル4・5」の技術があっても、実用化出来ないという所まで来ています。まずは2025年に向けて「レベル4」における法体系を整備することになっていきます。一方で、「自動運転は実現できない。子供が道に飛び出して来た時にどのように避けるか、人の命を機械が判断することになるからだ」と言う意見があります。「トロロコ問題」と聞けば想像しやすいかもしれませんが、「人工知能と倫理」が問題になってきます。仮に自動運転している際に、突然人が飛び出して来た時に、避けて壁に激突するか、ドライバーを守るためにそのまま直進するかを「機械」が判断しないといけないからです。自動車メーカーはドライバーを守る設計にしたいでしょうし、仮に飛び出して来たのが「5人」だったらどうするか等、考え出すとこれは倫理上の問題になって来ます。近い将来こうした法律整備を考える時代が来ると思いますが、実現出来るのかは非常に難しい問題です。僕はこうした問題を考えると「自動運転」よりも「空飛ぶ自動車」の方が実現可能性は高いのではないかと考えています。また皆様のご意見をお聞かせください!



具体的な実証実験が始まっています。※国土交通省ホームページより抜粋

政治に無関心でも  
政治と無関係では  
いられない。



LINE公式アカウント



「こんな岐阜県がいいな」を聞かせてください。

携帯:080-9705-1004 住所:〒509-0136 松が丘2-177  
TEL/FAX:058-372-2188 Mail:info@yuyahirano.com

平野祐也の

## 未来タイムズ



各務原から  
創ろう。  
岐阜県の  
未来を。

YouTube

ぜひチャンネル登録も宜しくお願いします!

もっと詳しく  
岐阜を語らせて  
ください!

